

第46回 緑陰大学

「『アイ』であふれる社会へ～地域で助け合い、周りとの支え合い～」

日時：令和6年6月28日（金）13:00～16:00

会場：ハワイアロハホール（湯梨浜町はわい長瀬584）

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、住民同士の支え合い・助け合いに加え孤立しないための居場所づくり、活動を支える人づくり、福祉サービスにつなげる仕組みづくりが求められます。

「地域共生社会」の実現が叫ばれる昨今、福祉活動に携わる関係者のみならず広く地域住民の方を対象に、これからの地域福祉の充実をより一層図ることを目的に開催します。

講演1

13:10～14:30

「災害時にもいきる日頃の支え合い～能登半島地震を踏まえて～」

講師：山下 弘彦 氏 日野ボランティア・ネットワーク代表

2000年10月の鳥取県西部地震後、日野町を拠点に諸機関と連携して地域ぐるみで被災後の地域づくり活動に取り組み、高齢者の誕生月訪問、交流・居場所づくり、若者支援などの活動に従事。



平時は日野町から「ひの防災・福祉コミュニティセンター」を受託運営するなど、日野町を拠点に町・県内外で防災と福祉が連携した取り組みなどを支援。

大規模災害時には、災害ボランティアセンター・社会福祉協議会などを通じ住民・地域の支援にあたり、岡山県くらし復興サポートセンター、八代市地域支え合いセンターのアドバイザーを務めるなど復興期に暮らしを取り戻す支援を続けてきた。

講演2

14:40～16:00

「ヤングケアラーを体験して～周りの人と一緒に～」

講師：松岡 園子 氏 元ヤングケアラー

兵庫県出身。統合失調症を患う母と2人暮らしになった12歳から現在までケアを継続中。現在、自身が10代から経験してきた統合失調症の母との暮らしを語る活動、執筆活動を行っている。講演活動では、ケアをしながら困っていたことや、どのような周囲の助けや理解があり、助かったと感じているかなどを自身の経験をもとに語っている。

近年、ヤングケアラーへの社会的関心が高まってきたことから、地域のヤングケアラーを支援するために必要なことを、地域、学校、児童福祉の観点から考察を重ねている。





※この事業は共同基金の助成を受けて実施しています

参加対象者

参加費：1人1000円（障がい手帳お持ちの方・介助者等・学生は無料）

- (1) 福祉・保健・医療関係役員
- (2) 教育関係者（学校・公民館・教育委員会等）
- (3) 企業関係者
- (4) 学生、ボランティア、社会福祉に関心のある方

★手話通訳・要約筆記あり（要約筆記は事前申込みがあった場合のみ配置します。）

お申込み方法

・申込期限：令和6年6月7日（金）まで

- (1) 参加希望の方・団体は、別紙「参加申込書」に必要事項を記入の上、地元の市町村社会福祉協議会へFAXかメールでお申込みください。

※自治体職員の方は参加人数をとりまとめ鳥取県社会福祉協議会へお申込みください。

・参加申込書、開催要項は本会ホームページからダウンロードできます。

URL : <https://www.tottori-wel.or.jp>

- (2) 定員になり次第申込みを締め切らせていただきます。

定員に達した後に、参加申込した方へはお断りの連絡をいたしますのでご了承ください。

参加費（1000円）について

可能な限り、参加者・団体毎に取りまとめて令和6年6月7日（金）までに下記口座へお振込みください（当日、会場受付で現金で納金いただくことも可能です）。

お振込みいただける場合は以下の点にご注意ください。

・参加申込時に振込予定日と振込人名義を申込書にご記入ください。

・欠席等による返金はお受けできませんのでご承知おきください

（代理参加は可能です。代理参加も困難な場合は、後日資料を送付させていただきます）。

・振込手数料は参加者にてご負担ください。

〈振込先口座〉

山陰合同銀行 湖山出張所

【口座種別】普通預金

【口座番号】3 6 0 5 5 4 2

【口座名座】しゃかいふくしほうじんとっとりけんしゃかいふくしきょうぎかい社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会

個人情報の取り扱いについて

申込用紙に記載された個人情報は、参加者名簿の作成等本講座の運営管理の目的にのみ使用し、他の目的で使用することはありません。

問合先／福祉振興部（担当：清水、稲村）

電話（0857）59-6344 ファクシミリ（0857）59-6341